

日教弘奨励金給付

平成 28 年度

*主に「文化・芸術・芸能活動」の分野から

団体 (代表者)	活動概要
札幌市合唱教育研究会 (藤本尚人)	昭和 50 年、中学校合唱のレベルアップと指導者の資質向上を目的に設立。 「夏季・冬季合唱講習会」「合唱演奏会」などは、子どもたちに合唱の基礎・基本を身に付けさせるとともに、先生方の指導力向上を目的として開催されている。
NPO法人アジアの 留学生等を応援する会 (山栄昭二)	平成 26 年に創立され、これからの日本が外国と共生していくためには、日本への理解が大切であるとの趣旨から、留学生の交流、アジアで日本語を指導・学習している教員や学生に辞書を送る、日本語教室の開設などの活動を行っている。
大正宮神楽保存会 (松浦典明)	昭和 28 年、大正宮神楽の保存のため、「大正宮神楽協賛会」を設立。平成 11 年から神楽講演の準備や子どもに神楽を指導。「大正宮神楽保存会」と改名して今日に至る。
藤女子大学人間生活学部 食物栄養学科隈元ゼミ (隈元晴子)	平成 25 年に創立。PKO 法人 Kacotam の子どもの学習支援事業に参加し、栄養バランスの良い食事提供と食育を行っている。共食、食習慣の形成、楽しい食事を通して子どもの居場所づくりを目的としている。
上磯吹奏楽団 (高橋 徹)	平成 3 年上磯町(北斗市)で、吹奏楽への理解を求めながら地域文化の発展向上に寄与することを目的として吹奏楽指導者が中心となって創設された。

平成 29 年度

*主に「スポーツ・健康」の分野から

団体 (代表者)	活動概要
とわの森三愛高等学校 トップアスリート健康 コース (榮 忍)	平成 22 年 4 月に創立。地域清掃や除雪ボランティア、中学校ソフトテニス大会運営、小中学校のバトミントン教室、サッカー教室、ソフトボール教室、バレーボール教室、幼稚園とのふれあい運動教室、ジュニアスポーツ教室などを通して、各世代に渡って笑顔溢れる街づくりに貢献している。
麓郷スキースポーツ 少年団 (RSS) 育成会 (杉本裕介)	昭和 47 年に創立。麓郷小学校でノルディックスキーを学習に取り入れたことに始まる。夏季は主にトレーニング、陸上フェスティバルやマラソン等に参加。冬季には中体連地区大会、中学スキー大会、麓郷クロスカントリー大会等に参加している。平成 25 年より小中併置校となり、小(21 名)中(7 名)に分かれて活動。平成 29 年度は布礼別小の児童も加入している。
福島町立福島中学校 相撲部 (岩井祐巳)	平成 23 年に創立。4~5 月は主に基礎練習(四股、股割、足、鉄砲)、6 月からは実践練習(寄切り、寄倒し、押出し、ぶつかり稽古等)、7 月からは渡島中体連、千代の富士杯、全道大会、全国大会、相撲部屋見学、新人戦等に参加し、好成績を収めてきた。長い伝統を受け継ぎ、国技相撲が地域の伝統として受け継がれている。
モエレ山爆走そり大会 実行委員会 (西本文男)	創立は平成 22 年。子どもから大人まで気軽に楽しむことができる冬のスポーツ、またレクリエーション活動の振興及び雪の活用を目的として「モエレ山爆走そり大会」を始めた。札幌市内を中心に市外からも参加があり、最大 80 チーム、約 350 名で未成年は約半数。子どもから大人まで多くの皆様に愛されるイベントとして定着してきた。
函館ウォークラリー 協会 (水落敏博)	創立は昭和 60 年。函館市西部地区の歴史的街並みを、コマ図を見ながら散策し、課題を解きながら課題点と時間点の合計を競う中で、新たな歴史の発見や児童・生徒・大人の社会的体験を深めることを願って活動を続けている。 これまでに毎年 1~2 回函館市を会場にウォークラリー大会を行い、会員は、平成 29 年 7 月現在 26 名。ここ数年の大会参加者は、平均して 150 名程度。
北海道レクリエーション 協会 (蔵満 保幸)	昭和 25 年 5 月、道民の余暇生活を開発・充実させるため、心身の健全な発展と明るく豊かで活力ある道民生活の形成に資することを目的として創立。平成 29 年度は、「全国レクリエーション大会 in 北海道」を実施するにあたり、児童生徒に様々なレクリエーションの体験を通し、生涯スポーツへの関心を高める活動を計画している。

- 【予定】平成 30 年度 *主に「奉仕活動」及び「学校教育に貢献する大学等の調査・学術研究」の分野から
 平成 31 年度 *主に「文化・芸術・芸能活動」の分野から
 平成 32 年度 *主に「スポーツ・健康」の分野から